福井県衛生環境研究センター研究員活動報告 概要

発表演題名	市販鶏肉から高率に分離されるフルオロキノロン系薬剤耐性大腸菌
発表学会名	平成 20 年度全国公衆衛生獣医師協議会調査研究発表会
発表者名	石畝 史、山崎史子、永田暁洋、浅田恒夫(保健衛生部細菌研究グループ)
場 所	東京都 明治記念館
発表日時	平成20年9月5日
発表内容	市販鶏肉が多剤耐性を示すフルオロキノロン(FQ)系薬剤耐性大腸菌に
	高率に汚染されていることが明らかになった。中でもヒト由来 FQ 耐性の
	大腸菌の血清型 O153 : H34 および O153 : HNM は、鶏肉由来のそれらと
	関連性があると推測された。さらに、FQ 耐性株の一部が CTX などのセフ
	ェム系薬剤にも耐性を示したことから、鶏肉の取り扱いには充分留意する
	必要があると思われた。